

広報



あ ま 海 士

平成17年

11

No. 395

◆編集発行 島根県隠岐郡海士町役場
TEL (08514) 2-0111
◆印刷 信栄堂印刷(海士町菱浦)
Eメール: info@town.ama.shimane.jp



みあって・みあって! さあー はっけよい!



6年生の威勢のいい立ちあいと身体ごと“ド〜ン”とぶつかり合う一瞬



女子のけんけん相撲も高学年になると迫力があります。



わが子の成長と精一杯勝負をする姿に目を細める保護者の皆さん。

町の人口世帯数

総人口 2,541人(+21)
男 1,199人(+8)
女 1,342人(+13)
世帯数 1,118世帯(+24)
住民基本台帳(10月末現在)
()内は8月末との比較

ちびっ子相撲奉納

10月14日、隠岐神社秋の例大祭に合わせ「ちびっ子相撲」が奉納されました。この奉納相撲は海士町子ども会連絡協議会が主催するもので、今年で19回目を迎えました。町内各地区から118名の小学生が参加し、あいにくの雨にもかかわらず練習の成果を出しあいました。対戦は、学年毎男女に分かれ熱戦を繰り広げました。

境内の常設相撲場には朝早くからたくさんの方が詰めかけ、豆力士たちの健闘に大きな声援を送りました。
(関連記事P13)

主な内容

- 町民健康福祉フェア…………… 2～3
- 町の人口増えてきた…………… 4
- 財政状況の公表…………… 5
- 町の話…………… 6～7
- 議会だより…………… 8～11
- 教育だより他…………… 12～14
- お知らせ…………… 15
- 戸籍の窓…………… 16

☆町がキラリ☆

うれしい人口増！

わが町の人口動態 減り続ける人口

単独町政を選択して1年半、町の生き残りを賭けた様々な施策により、今、町は蘇ろうとしています。過去の人口動態をみると、昭和25年の約7000人をピークに、時代の変遷と若者流出や少子高齢化などにより減少の一途をたどってきました。

昭和55年には、半分の3500人余りとなり、平成15年にはなんと2600人を下回るまでに減少しました。



町の命運をかけた 施策に・

このような現状から少しでも脱却するために、町では将来の展望を見据え、平成16年3月に『海士町自立促進プラン』を策定しました。

この年を、「海士町ふるさと再生元年」と位置づけ、プランに基づき行財政改革、人口施策、産業施策を戦略的に取り組んでいるところです。人口施策として、「人口2600チーム」を立ち上げ、少子化対策およびU・I・Tの推進等、様々な施策を総合的に盛り込み、新産業の創出を目指す第三セクター「ふるさと海士」の設立や住宅対策を重点的に実践することで、U・I・Tラーナーが飛躍的に増えています。

また、昨年10月エンゼルプランの策定により「海士町すこやか子育て支援に関する条例」を制定し、若者が子どもを生み育てやすい環境づくりをということの実施した施策

の成果が少しずつではありますが上がってきているようです。



明るい光が見えてきたぞ！ 人口減少にブレーキ

町民の皆さんもお気づきでしょうが、この4月から町の人口（住民基本台帳）が嬉しいことに増えつつあり、人口減少にブレーキがかかったかの様に思われます。これも民間企業や町民の皆様の温かいご協力やご支援があったからこそだと思います。みなさんの地区にもきつと新しいお顔の方々がいらっしやるのではないですか？

この人口増加現象がH17年

国勢調査の結果（12月総務省公表）にどのように反映するか期待しているところです。



東京隠岐会・松江海士 後鳥羽会新役員決まる！

今年度、東京隠岐会総会において長年にわたり東京隠岐会とふるさととの架け橋としてご尽力いただいた 栄一会長に替わり本町ご出身の田畑博孝氏が就任されました。また、松江海士後鳥羽会総会においては、平木 榮会長に替わり松原成克氏が就任されたことをご報告いたします。東京隠岐会、松江海士後鳥羽会の今後ますますのご発展をお祈り申し上げます。

合格おめでとう！

- 第138回全国商工会珠算検定 (9/18実施)
- 6級 渡辺 優人 (福井)
- 全国珠算学校連盟珠算暗算検定
- 第183回珠算段位検定
- 2段 中前 綾 (宇受賀)
- 第236回珠算検定
- 3級 藤田 理子 (北分)
- 4級 宇野 誓華 (北分)
- 7級 高橋 芽生 (宇受賀)
- 8級 藤田 侑 (北分)

財政状況の公表

平成17年度
上半期(4月～9月)

一般会計予算 39.4% を執行

海士町では、毎年6月と11月の2回、町民のみなさんに町政に対する理解を深めていただくため、財政状況を公表しています。今回は平成17年度上半期(4月1日～9月30日)についてお知らせします。

1. 予算の執行状況

【歳入】

項 別	予算現額 (A)	収入済額 4月～9月 (B)	収入率 (%) B/A
町税	181,139	100,755	55.6
地方譲与税	33,494	12,295	36.7
利子割交付金	1,500	683	45.5
配当割交付金	100	128	128.0
株式等譲渡所得割交付金	1	0	0.0
地方消費税交付金	19,400	12,658	65.2
自動車取得税交付金	8,700	2,930	33.7
地方特例交付金	9,400	7,327	77.9
地方交付税	2,018,000	1,435,061	71.1
交通安全対策特別交付金	1	0	0.0
分担金及び負担金	57,925	16,635	28.7
使用料及び手数料	55,974	21,249	38.0
国庫支出金	573,261	8,625	1.5
県支出金	305,649	43,872	14.4
財産収入	11,762	4,836	41.1
寄付金	11,501	3,000	26.1
繰入金	120,404		0.0
繰越金	24,562	24,562	100.0
諸収入	101,251	12,323	12.2
町債	688,200	0	0.0
歳入合計	4,222,224	1,706,939	40.4

【歳出】

(単位:千円)

項 別	予算現額 (A)	支出済額 4月～9月 (B)	執行率 (%) B/A
議会費	40,546	16,731	41.3
総務費	693,841	251,336	36.2
民生費	380,508	172,674	45.4
衛生費	311,032	105,192	33.8
労働費	65	0	0.0
農林水産業費	780,090	228,518	29.3
商工費	98,772	45,489	46.1
土木費	265,808	44,515	16.7
消防費	86,635	49,058	56.6
教育費	168,915	90,098	53.3
災害復旧費	2,489	2,351	94.5
公債費	1,387,019	657,415	47.4
諸支出金	672	37	5.5
予備費	5,832	0	0.0
歳出合計	4,222,224	1,663,414	39.4

予算現額は、当初予算と補正予算に16年度からの繰越予算を合算しています。
歳入の国庫支出金の収入率が極端に低くなっていますが、これは事業の実績により年度後半に入ってくるためです。歳出も工事請負費など大きな支出は下半期に支出されます。

2. 住民の負担の概況(税金)

(単位:円)

税金	予算額	4月～9月收入額	一人当たり負担額
町民税(個人)	60,171,000	24,861,581	9,811
町民税(法人)	9,370,000	4,382,000	132,788
固定資産税	91,480,000	57,107,161	22,536
軽自動車税	6,063,000	6,032,100	2,380
たばこ税	14,055,000	8,371,684	3,304

※ 一人当たり負担額:海士町住民登録人口 2,534 人による平均値です。また、町民税(法人)については、33事業所による平均値です。(いずれも平成17年9月30日現在)

3. 財産及び地方債の現在高

【財産】

○土地及び建物

(単位:m²)

区 分	面積
土地	1,410,166.29
建物	48,041.45

○有価証券

(単位:円)

名 称	金額
株券(隠岐汽船)	16,425,000
株券(山陰中央新報社)	150,000

【地方債の現在高】

○地方債

(単位:円)

借入先	現在高
政府資金	7,651,048,774
公営企業金融公庫	299,474,773
銀行	93,410,000
その他の金融機関	418,446,021
その他	361,126,018
合 計	8,823,505,586

○基金の状況

(単位:円)

名 称	積立金
財政調整基金	20,320,533
減債基金	233,015,354
福祉施設建設基金	869,133
ふるさと創生基金	23,709,648
町史編纂基金	3,897,138
土地開発基金	60,704,205
人材育成基金	52,834,128
福祉基金	125,430,443
水と土保全基金	6,286,046
中山間地域活性化推進基金	27,386,609
元気な集落づくり基金	5,603,586
合 計	560,056,823

町では、最小の経費で最大の効果を上げるよう創意工夫し、効率的、計画的に予算を執行しています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

町民健康福祉フェア

糖尿病対策20年の取り組みからの発信



シンポジウムの座長を務める鳥取県立中央病院の武田先生



糖尿病とのつきあいを語る鴨志田恵一講師先生

今年の健康福祉フェアは、海士町が全国に先駆けて糖尿病対策に取り組んでから20年目ということ、糖尿病をテーマとした内容で開催しました。この日は、約150名の町民が集い、健康について考える一日となりました。

講演会・シンポジウム

午前中は、講演会とシンポジウムがあり、講演会では元朝日新聞記者で糖尿病患者でもある鴨志田恵一氏をお招きし、『糖尿病列島—元氣です』と題し、糖尿病を持ちながら新聞記者という不規則でストレスの多い生活を16年間にわたって過ごされた経験から、糖尿病とのつきあい方について様々な体験を通してお話されました。



講演に続いて、鳥取県立中央病院長の武田倬先生を座長にシンポジウムが開かれ、健康福祉課浜見保健師が、20年間糖尿病対策事業を継続し、糖尿病予防や合併症予防に取り組んできた成果を町民の皆さんに報告しました。全国的に患者の増加が大きな問題となつていますが、海士町では患者数が増加しておらず、事業開始当初に比べ患者の血糖コントロール状態も改善しており、重症合併症の予防や医療費の面で効果が現れています。町民の方の積極的な健康管理により、糖尿病があつても元気で80歳を迎えている方が多く、今後も継続した取り組みが必要であると報告がありました。



糖尿病対策事業20年間の取り組みを発表する浜見保健師

◆糖尿病事業評価より

これに関連して健康福祉課木村管理栄養士から、海士町の食生活の実態についての報告がありました。栄養調査から食べ過ぎの傾向が見られ、これからの適正な食量の啓発を行うことや、食育



木村管理栄養士からの報告

◆町民の栄養調査によると

長年、一緒に取り組んで頂いた松江赤十字病院栄養課長田中美紗子氏から、海士には「こじょうゆ」や「ごま」、「わかめ、神葉などの海藻」、「干し大根」等、健康にいい



海士の食文化について語る田中先生

◆田中美紗子先生から

食材が豊富にあり、海士の食文化から栄養士として多くのことを学んだことや、海士の活動や海士の住民に対する想いをお話しされました。また、一方で海士の人は健康食品に走りやすい傾向があり、広告に惑わされずうまく使うことが大事であるというように、最近の海士の住民の食の変化に対する不安にも触れ、昔ながらの海士の食文化を継承することの大切さを伝えて下さいました。

の推進や食文化の継承などに町民の皆さんと一緒に取り組んでいきたいという発表がありました。

最後に武田倬先生が、海士町が健康対策に積極的に取り組む町民一人ひとりが生き生きと生活することができていることは、高齢化が進む日本の見本であり、これらの成果を全国に発信していくことが大切である。今後も町の保健活動に共に取り組んでいきたい、とシンポジウムのまとめをされました。

町民健康福祉フェアの一日



一品 80 キロカロリー、40 キロカロリーの糖尿病食バイキングをおこないました



健康志向が高まる町民の皆さん。150 名の方が講演会に参加されました



体験コースのとりまとめで賑わう受付



健康づくり推進協議会会長脇谷英孝さんより一言



毎年お世話いただいている海士町連合婦人会、老人クラブ連合会、ヘルスメイト、島前栄養士の皆さん。本当にご苦労さまです！



地産地消の観点から地元の食材を使い、海士の塩、CAS商品を生かしたメニュー。



自分に必要なカロリーを計算しながらメニューを選びます。



今年の歩こう大会で5 km、10 kmのコースがあり44 人の参加者がありました



血圧測定、体脂肪測定などの健康チェックコーナー



保育園、学校が日頃から取り組んでいる食育コーナー



毎年体力テストを受ける方の数が増えてきました。

グループホーム

『あまの里』開設

～開設にあたって～

10月1日精神障害者のグループホーム「あまの里」が元中川旅館（東区）を借用し開設しました。このグループホームは、入居者に対し日常生活に関する援助を行い、自立生活に役立てようとするもので、隠岐では10番目の開設となります。入居者はここを拠点にして作業所「さくらの家」に通って働きます。こうしたホームの開設の背景には人権に対する配慮がその根底にあり、希望者に生まれ育った地で生活する権利を保障しようとするものです。



リニューアルして快適に暮らせる施設に生まれ変わったグループホーム「あまの里」

町より委託された家族会ではこのホーム「あまの里」が入居者にとって安住の地となり、所期の目的が達成されるよう環境整備に努めているところ。幸い世話人をはじめスタッフにも恵まれ、入居者も徐々に慣れ親しみつつあり、好スタートができたと思っております。入居者にとって最も大切な環境は人であり、どうか町民の皆様のかいご支援とご協力をお願い申し上げます。

家族会会長 田中久夫

一句

「ありがとう」

隣の窓に灯がともる」

(東 亀田桃二)

平成17年度

海士町地域省エネルギービジョン 策定事業経過報告

9月16日午後7時より海士町役場3階大会議室で第1回海士町地域省エネルギービジョン策定委員会を開催致しました。その委員会に於いて、委員長に作野広和氏、副委員長に片山雅夫氏が就任し意見交換などが行われました。

これを受けて、9月23日午後6時半より第1回海士町地域省エネルギービジョン庁内（役場内）委員会を開催し、委員会の報告、協力体制の確認等が行われました。

そして10月14日午後7時には、役場3階大会議室で町民懇談会（海士町省エネ倶楽部）を開催し、省エネに関するゲームや省エネ器具の紹介などが行われました。省エネは、一人ひとりの意識改革なくしては実現できません。

今後は町民の皆さんにも広く省エネ啓発を行うことや学習の場を提供していくことが大切であると考えています。

報告と今後の日程

▼第2回町民懇談会（海士町省エネ倶楽部）

開催日

11月12日

▼第3回町民懇談会（海士町省エネ倶楽部）

開催日

12月18日

場所

隠岐開発総合センター

*なお、開催時間および詳細については、後日チラシ折り込み等でお知らせします。

第3回の町民懇談会（海士町省エネ倶楽部）を前記のとおり開催予定です。

町民の皆さま、何かとお忙しい事とは思いますが、ご都合をつけ是非ご参加いただきますよう、よろしくお願い致します。



囲碁クラブ便り

海士町囲碁クラブは、町内の囲碁愛好者の親睦と交流を深めるため、毎年3回程度の大会を開催しています。左の写真は、去る9月4日（日）に開かれた秋季囲碁大会の様です。参加者15名が2組に分かれ、長考型、直感即決型それぞれの個性を発揮し、熱戦が展開されました。

また、クラブでは毎週土曜日の午後、海士町中央公民館で囲碁教室を行っています。参加無料ですので、対戦相手のいない方や囲碁を覚えたい方は、お気軽にお出掛けください。

なお、毎月の最終土曜日はミニ大会を開催します。



道路反射鏡(カーブミラー)の寄贈

人命保護と被害の軽減に寄与するため

隠岐どうぜん農業協同組合ならびに全国共済農業協同組合連合会島根県本部・(財)農協共済福祉事業団より交通事故撲滅運動に役立ててほしいと、共済事業の資金により交通事故防止機器(道路反射鏡)3基の寄贈がありました。町では、交通安全全対策に有効に活用



させていただきます。有難うございました。

部 隊 訓 練 き び き び と

海士町消防団

去る9月7日、海士中学校体育館において平成17年度海士町消防団夏季訓練が行われました。あいにく前日の雨により、グラウンドで実施できませんでしたが、総勢68人の団員が基本動作や指揮伝達の迅速さを養うため、通常点検や部隊訓練を行いました。



9月21日～30日 秋の全国交通安全運動実施



9月21日中里十字路において交通安全テント村を設置。通行する自動車、および自動車、自転車、バイクを止め交通安全のよびかけを行いました。

運動の重点

- ・高齢者の交通事故防止
- ・夕暮れ時の歩行中と自転車乗用中の交通事故防止
- ・シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・中央線はみ出し交通事故防止

4つの目標を掲げ町民一人ひとりの交通ルールの厳守と正しい交通マナーや交通事故防止の徹底を呼びかけました。

ヒュー・プリステン先生の外国人の新鮮な目で海士を見て

フレッシュ・アイス・オン・あま

V01.2

※ご本人が日本語で書いたのを、そのまま載せています。

学校の行事

最近、私はいろんな隠岐どうぜんの学校の運動会と学園祭の参加に誘ってもらいました。先月は、毎週末学校の行事があつてちよつと大変でしたがとても楽しかったです。学園祭では生徒は劇に一生懸命でじゅんぴをしたり 気持ち表われていました。学園祭はおもしろかったです。どつちも第一と第二はよくえんの運動会も本当に楽しかったです。みんなで遊んでたし子供のためになんでもいける雰囲気がありました。とても感動しました。

西ノ島と海士の小中学校が同じ活動をしたり、同じ雰囲気なんです。フォークダンスをしたり 色々なゲームをやったり していました。おもしろかったです。しかし、ちぶのほうはちよつとかわいそうだと思います。生徒が少な

かっただため、少しおとなしい感じがしました。子供のためにはちよつと残念だったかな。実はちぶの生徒が海士の学園祭に来てくれました。隠岐どうぜんの生徒はみんなにおたがいに興味があるかな？ 私はそんな考えで隠岐どうぜんの生徒と一緒に活動を開いたらどうかと思いました。自分たちの運動会につながりなくとも、ほかの活動もおもしろそうでしょうか？ みんなが島に住んでいるから時々みんながちよつとさびしくなるのではないかな？ みんなで助け合ったら 良いのではないかなと思います。

すべてのそんな学校行事はすばらしい活動だと思います。オーストラリアの学校行事に比べて生徒全員と地域の人が参加することはめずらしいです。そんな経験をさせてくれてありがとう。

プリステンヒュー
海士中学校 ALT

議会だより

9月定例会

第46回定例会が9月22日招集され、2日間の会期日程で開会いたしました。

案件は、

- 予算案3件
- 条例案1件
- 一般事件案6件
- 専決処分承認
- 人権擁護委員候補者の推薦

16年度決算認定8件
● 要望書1件(海士町漁協)
以上の案件が上程され慎重に審議いたしました。

要望書並びに決算認定を除きいずれも可決されました。



主な補正

▼交流促進課関係

「まちづくり交付金事業」として、5年間の総事業費8億円で、内2億5000万円の交付金と辺地債・過疎債を充当して施行。

- ① 塩工場と一体となった定住体験住宅の建設
- ② 崎漁民住宅の改修工事
- ③ 旧島興や金光寺山の家等の撤去工事
- ④ 設計委託費

▼地産地商関係

① 隠岐牛をブランド化すべくソフト事業費580万円の追加計上。ハード事業費約840万円、大型肥育牛舎1棟の建設費約2,730万円を調整計上。

② ホウレンソウ・サツマイモ・キャベツを特定3品目とし、体制確立のためのソフト事業費600万円計上。

③ 離島漁業集落活動支援交付金の確定により、5年間で

約8、400万円となり、漁協とタイアップして事業を精査していく。
⑤ 中山間地域振興事業費1、930万円の追加枠内示による補正計上。

要望書

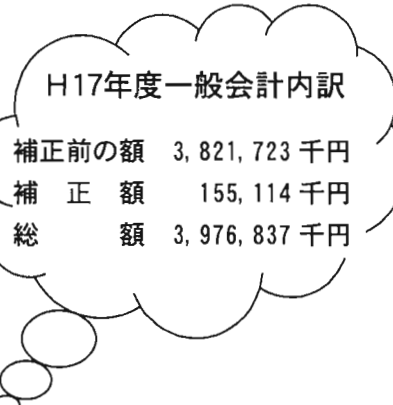
「土地の譲渡及び購入について」

海士町漁業協同組合 代表理事組合長 中山忠範

常任委員会報告

総務厚生常任委員会

① 海士町漁業協同組合からの要望書については、慎重に審議いたし、その結果、町づくり交付金事業との関連もあり、調査研究の必要がある」と認められ、継続審議



とした。

② 継続審議となっていた、隠岐汽船(株)からの「フェリーおき」に係る固定資産税相当額の助成についての陳情は、他町村との動向を見ながら更に調査が必要と認められ、継続審議とした。

③ 平成16年度の所管に関わる決算認定については、更なる審議が必要と認められ継続審議とした。

産業建設常任委員会

① 平成16年度の所管に関わる決算認定については、更なる審議が必要と認められ継続審議とした。

発議

分権時代の新しい地方議会制度の構築を求める意見書提出について。

「提出の理由」

分権時代に対応した地方議会制度の構築を実現するためには、地方議会三団体(町村・市・都道府県)が歩調を揃え、政府・国会に対し自治法改正が具体的に実行されるよう提出するものである。

平成16年度 決算審査意見書

監査委員 渡辺浩吉
監査委員 石塚仁志

各調書は法令に準拠して作成されており、各決算計数は誤りのないものと認められた。純計決算額を前年度と比べると、歳入、歳出とも前年度を下回っている。自主財源の占める割合は、昨年度より3.2ポイント低くなっており、主な要因は財源不足を補う減債基金繰入金金の減額等による。義務的経費と投資的経費については、6.0%義務的経費が減額となり、一方、投資的経費は17.9%、その他の経費が3.9%の増額となっている。

また、経常収支比率については、財政の硬直化を示す数値が90.7%となっている(通常75%程度)。不良債権団体の判断材料とされる公債費比率は、19.1%となっており、財政は厳しい状況にある。財政の一層の改善努力が求められる。

一般質問

一般質問は4名の議員が登壇し7件について町長に所信を伺いました。



柏原 広行議員

一、アスベストの使用実態は

問 アスベストによる健康被害が問題となっている。海士町でのアスベスト使用実態調査等対策についてどのような進めているのか。また、民間施設とか個人の住宅についてもどういふふうなことを考えているのか伺いたい。

答 町長

アスベストの使用状況調査を10月末までに報告することになっており町管理施設については、中学校舎の階段裏部に吹き付け仕様があるので検体採取し検査中である。

また、民間については、行政が直接的にやることは考えていないが、広報等で一般的な注意喚起はしていきたい。なお、アスベスト除去の手順や処理業者等の関連情報については、入手次第速やかに町民に提供したいと考えている。

二、雑ふるさと海士の現況は

問 特にCAS事業については、皆期待している。現在の会社の経営状況について伺いたい。

答 町長

この2年間で勝負だと思っている。4月以降、多少塩に關しては濃縮棟の不具合もあり、若干目標より生産性は落ちているが、CAS関連の商品並びに開発状況については、首都圏をターゲットに、バイヤーが毎日のように来て、いろいろアドバイスもいただき、着実に一歩一歩やっていると、ころであり、今しばらく見守ってほしい。

なお、最近、マスコミや業界紙他あらゆる雑誌に海士町が頑張っていることを取り上げているので、広告費を使わずして大きな商品の宣伝効果を生んでいる。後は、安全・安心な商品をどれだけお客様に届けられるかが課題と捕らえている。



花岡 美近議員

一、隠岐島前高校の存続は

問 県立高校後期再編成計画が明らかになり、検討審議がなされている。

隠岐島前高校においては平成18年度前後に一学級の減が予測され、統廃合の基準に達することと、存続が危惧される。再編計画に、対応できる体制づくりが肝要と考えるが、教育長並びに町長は関係機関にどのように対応を考えているのか伺いたい。

答 教育長

この対策については、町村教委の限界もあり、議員ご指摘に対する回答はできないが、教育長懇話会等で県の方々の意見を聞くとき、1クラス本

校の存続については可能性があるように私は受けている。島前高校を失うことは、文化的、経済的に計り知れないものがあり、まさに人口減と活気の低下という悪循環をもたらし、島前高校の存続は座視できない問題であると思う。共に手を携えて島前高校の存続に頑張っていきたいと思っている。

答 町長

まずは県との問題意識の共有化や中学校・高校との連携等、町からの積極的な働きかけをしなければならぬと考えている。

施策の方向性として、高校自体の魅力を高めていくことが絶対に必要不可欠である。一つの方法として、少数の受験のための特進クラスを作り徹底した受験体制を整えることから、2クラスを確保することも考えられるが、このような大きな問題は、行政だけで解決することは困難である。議会や県そして高校、中学校も一体となって取り組まなければならないと思っている。

二、町有財産の 維持管理は

問 町有財産管理簿を整備し、プライオリティ（優先順位）を付して、早急に対処するよう指摘していたが、金光寺山にある遊具や滑り台等後の管理ができていないようだ。その後の対応と進捗状況について伺いたい。

答 町長

当然財産台帳に基づいて、計画的に改善している。計画的に行うからこそ当面様子をみるというケースもご理解いただけている。

今回の予算でも、「金光寺山の家」の処理や公衆トイレの修繕などご指摘の箇所も盛り込んでおり、これまでも随時修繕を施している。

行政だけに任せず住民の皆様も一緒になって守っていくという意識をもって頂きたいと考えている。



上田 正子議員

一、炭焼き小屋の 活用は

問 平成14年度に、1,170万円の事業費で設置された炭焼き小屋の利用率が、平成15年度14.8人（28・5%）、16年度12.4人（23・8%）と目標の520人に対し、年々低下している。この施設の活用をより積極的に行って交流促進と特産品につなげる考えはないか伺いたい。

答 町長

稼動状況が低調だということについては、これからの問題として捉えている。

炭の良さというものをもう一度見直し、炭の体験ツアーなど別途組んだり、食の安全も含めながら、また地元の皆

様にも使っていたいただきながら活用していきたいと思っておりますが、職員や3セクの社員だけでは手が届かない状況である。いずれにしても必ずや活用できる方法を見出し出して行きたいと思っておりますのでご理解を頂きたい。



中村 等光議員

一、LPG車の 導入は

問 LPG車はガソリン車に比べて2分の1の燃料費で走ることができ、また、大変環境にやさしい燃料である。最近、「オートガスタンド」が海士町にもオープンされLPG車が使用出来るようになった。

答 町長

海士町には、約40台のガソリン使用の公用車があるが、今後公用車導入に際しては、LPG車を購入することが望ましいと考えるが、町長の考えを伺いたい。

地球温暖化の問題は、国際的に喫緊に改善されなければならない問題と捉えており、

本町でも今年は省エネルギーの策定委員会を立ち上げ、環境問題に取り組んでいる。財政厳しい折ではあるが、公用車更新時期には、なるべくLPG車を導入していきたい。



二、防災訓練の 再度実施は

問 住民の生命・財産を守るべき訓練を再度実施する考えはないか伺いたい。

答 町長

今年の場合、訓練予算は計上していない。昨年度の訓練を生かした実践ができており訓練以上のものが身に付いたと考えている。現在のところ単独での訓練は考えていないが、島根県が11月上旬に隠

岐地区で津波を想定した訓練を計画している。これに併せて本町でも訓練ができればと考えている。従って、いつ実施するという具体的な計画は持っていない。

町村議員研修報告

(村上隆・記)

隠岐島町村議会

議員研修会

去る8月31日に松江市ホテル白鳥を会場に開催され、42名の参加の中、総合司会を本町の古濱正之議長が務め、隠岐島議長会長の扇谷豪氏の挨拶で研修に入り、「離島振興関係事業の概念と今後の見通しについて」と題して全国離島振興協議会事務局長 堀一氏を講師にお招きし、講演を拝聴しました。

講演後、意見交換会を行いました。堀先生からの要望であらかじめ用意された質問に、先生から指名制で答える形式で行われ、「離島振興はなぜ必要か」「人口減少社会につ

いて」「高度情報化社会・サービズ経済化・グローバル化・環境重視」「合併と地方財政」「人材の発掘・育成・連携」「島づくりの新しい方向性」「地域のアイディア・創意工夫」「二島一文化」等の質問に各議員それぞれの島の立場で現状報告、取り組み、創意工夫、問題点等について答え、終了時間を大幅に超えるほどの熱い意見交換でした。



島根県町村議会

議員研修会に参加して

引き続き、9月1日には、斐川町中央公民館を会場に18町村の議員・事務局、約230名を集め「島根県町村議会議員研修会」が開催されました。午前中は、全国都道府県議

長会の前議事調査部長、野村稔氏が「これからの地方議会に期待すること」と題した講演を行い、議会の運営・活性化また、行政監視能力・議案審議能力の強化等の重要性を独自の切り口で強調されました。

また、午後よりよみうりテレビ解説委員、岩田公雄氏から「総選挙のゆくえとこれからの地方議会に期待すること」と題し、講演を拝聴しました。

★離島である隠岐の活性化には、各議会の運営、活性化が必要であると、あらためて考えさせられた意義ある研修会でした。



島根県町村議会
議員研修会会場

松江海士後鳥羽会に 参加して

議長 古濱正之

去る10月22日、午後6時よりホテル白鳥において、50数人の方々の参加で盛会に開催されました。

始めに、平木栄会長が最近、海士町が話題になっている新聞記事の掲示を案内し、その一節を読み上げ、郷土の施策に感激し「私は海士町出身だと自慢の声を揚げて歩きたい。」との挨拶がありました。崎出身の踊りの師匠、坂根啓乃様の「夕鶴の舞」の披露、「海士町デパートメント構想」のビデオ観賞後、時間が足りないほどの交流・懇親が和やかに行われました。また、役員改選があり、4年間会長を務めた平木栄氏が退任し、後任に東出身の松原成克氏が就任されました。なお、幹事は全員留任されました。

平木栄様、4年間ご尽力ご苦労さまでした。

「歴史に見る」

隠岐汽船の誕生は、今から百年以上前で、西ノ島の焼火神社の松浦斌(さかる)が大坂商船より速凌丸を購入して運航するが失敗に終わり、その後、松浦勲が中心となり、渡辺新太郎、安達和太郎、松野市三郎など九人(境港一人の外は全て島前のメンバー)が相談して、四郡が経営していた隠岐航路を、隠岐汽船株式会社という会社組織として、本社は菱浦に置かれました。当時は隠岐での出資者が少なく境港で資金を調達し、紆余曲折を経て現在の会社へと発展することとなりました。だが、隠岐汽船が創立百周年を迎えた平成七年秋、「隠岐汽船発祥之地」の顕彰碑が菱浦に建立されました。

【昭和62年発行「私たちの海士町」、平成7年発行「広報鏡浦」を参考。】

教育だより



普段の生活学校

『炊事、洗濯等の日常的な家事を行いながら学校に通う通学合宿における生活技術習得や集団生活体験を通して自主的な態度を育てる。家事体験を行うことにより、家族の一員としての自覚や家族に対する感謝する気持ちを深める。』ことをねらいに取り組んでいます。今回で9回目になります。

今年度は、学校の職場体験と連携し、生活学校をしながら職場へ通うという今までと

は少し違った普段の生活学校となりました。

開発センターでの生活では、職場から帰り、身の回りのことなど、大変かもしれないが「やりきる」ことを大切に、中学校2年生全員(23名)が炊事、洗濯はもちろん、毎日最低1時間30分の学習時間を1週間実行しました。

海士の子どもの多くは、いずれは家庭を離れ、一人であるいは寮などの共同生活をすることとなります。そういった場で、この生活学校での経験が子ども達の自信につながってくればと思います。



職場体験学習

海士中学校

例年、二日間で実施していた職場体験学習を、今年度は10月17日(月)〜21日(金)の五日間で実施しました。また、公民館事業である、「普段の生活学校」と連携し、生活学校から職場へ出勤するという新たな試みを実施しました。

今回の職場体験学習は、今までの職種体験的なものから近年盛んになりつつある、キャリア教育の視点(生き方を考える・勤労観の構築・コミュニケーション能力の育成・集団生活に必要なマナーの習得)に重点を置き実施しました。さすがに、開発センターで身の回りのことを自分たちで行い、朝8時半から夕方4時までの労働には疲労困憊の生徒たちでしたが、職場での充実感溢れる表情はとても凛々しく輝いていました。今回の職場体験と普段の生活学校の連携を通して体験した社会人の一週間をもとに自立に向けて力強く歩んでいってくださることを期待しています。

潮風ファームでの体験

井筒 大貴

今日から職場体験が始まりファームに行って初めて仕事をしました。最初は「嫌だなあ」と思っていました。が、実際やってみて、牛舎の掃除や牛の餌やりなど、とても大変でしたが、とてもやりがいがありました。また、「働くことは、とても大変なんだなあ」と初日から感じました。そして、「親とかは、毎日、一生懸命働いているのですごい!」と思いました。仕事は、汗もかくし、とても疲れます。親は、それを何年もやっているとと思うと親の大変さが身にしみました。



牛の肥料づくりに挑戦。わらをきぎむ前の様子

保健福祉センター

ひまわりでの体験

藤田 幸子

今日は、職場体験四日目でした。おばあさんたちの食事介助をしました。ちゃんと手を押さえて、バランスよく食べさせてあげることができました。ひまわりで職場体験をして、何かするたびに、おばあさんたちは「ありがとう」と笑顔で言ってくれます。とても嬉しくなりました。「やってよかったなあ」と思いました。また、「おばあさんたちのありがたうを聞いた、笑顔を見ることがこの職場のやりがいなんだなあ・・・」と感じました。



清掃センターでゴミの分別作業をする生徒たち

第79回海士町ちびっ子相撲大会成績一覧表

H17.10.14 隠岐神社相撲場 海士町子ども会連絡協議会

種目	1位	2位	3位	4位
1年	女子 佐藤 光瑠(東)	中川 美希(東)	磯谷 結加(中里)	浜板日陽里(菱浦)
	男子 田仲 祐人(豊田)	服部 生人(北分)	波多 海人(東)	中村 航太(中里)
2年	女子 柏原 礼奈(授賞)	佐々木梓沙(福井)	藤田 真帆(授賞)	宇野 由華(北分)
	男子 亀原 光正(中里)	沼田 啓佑(中里)	大野 龍二(東)	飯古 光輝(東)
3年	女子 磯谷 千華(中里)	戸嶋 亜美(保々見)	高橋 芽生(授賞)	渡辺 弥月(崎)
	男子 本多 智洸(菱浦)	井筒 翔太(御波)	宇野 翼(北分)	松前 丈(御波)
4年	女子 宇野 由希(北分)	波多 綾香(東)	佐藤真理愛(東)	沢井 帆希(菱浦)
	男子 渡辺 優人(福井)	田仲 直人(豊田)	宇野 翔吾(菱浦)	藤田 大貴(授賞)
5年	女子 子隅菜々美(福井)	沼田 菜那(中里)	中村 優花(中里)	吉元 麻湖(菱浦)
	男子 渡辺 健吾(福井)	池田 翼(菱浦)	田口 開斗(崎)	藤田 朋之(豊田)
6年	女子 梅野 愛(福井)	永海 優(中里)	仲島 愛(御波)	宇野 綾華(北分)
	男子 大脇 政人(保々見)	藤田 将貴(授賞)	亀原 矢喜(授賞)	上村 達也(西)

★敢闘賞 男子 岡村 貴司(御波) 青山 達哉(菱浦)
 女子 澤井 帆希(菱浦) 葛西 渚紗(福井)

隠岐郡中学新人大会結果

▼バレーボールの部

(男子の部)

決勝リーグ第2位

0-2 対 西ノ島中

2-0 対 西郷南中

(女子の部)

予選リーグ敗退

0-2 対 五箇中

0-2 対 西郷中

▼ソフトテニスの部

(男子団体優勝)

(男子個人優勝)・・・竹村隆二・吉元翔汰ペア

(女子団体第3位)

(女子個人優勝)・・・尾嶋美咲・松前蘭ペア

(女子個人第9位・・・)村井春香・上田千春ペア

* 出雲地区大会出場権獲得

第55回島前陸上競技選手権大会結果一覧

種目	順位	氏名	学校	記録
3年生	100m	1位 中川 拓海	海士	17"0
		2位 青木 海渡	海士	17"1
		3位 松前 丈	福井	17"2
4年生	100m	1位 青山 達哉	福井	17"0
		2位 海士小学校	海士	1'12"8
		3位 福井小学校	福井	1'13"3
5年生	100m	1位 渡辺 健吾	福井	16"2
		2位 熊本 大樹	福井	4'02"5
		3位 直塚 豪気	福井	4'07"8
	400mR	1位 海士小学校	海士	1'10"0
		2位 福井小学校	福井	1'12"0
		走幅跳	1位 井田 翔太	福井
6年生	100m	1位 藤田 将貴	海士	14"2
		2位 中川 慎哉	海士	15"7
		3位 藤田 将貴	海士	3'29"7
	400mR	1位 大脇 政人	福井	3'56"8
		2位 佐渡 遥	福井	4'09"4
		3位 宮下 凱希	福井	4'20"7
走幅跳	1位 海士小学校	海士	1'03"3	
	2位 佐藤 太陽	海士	3m31	
	走幅跳	1位 藤田 将貴	海士	1m25
全学年	走高跳	2位 柏原 光	海士	1m19
		3位 山口 大貴	福井	1m16
		1位 万代 勉	海士体	12"4
一般男子	100m	1位 村井 佑大	島前高	12"7
		2位 田村 武士	海士体	5'02"7
		3位 佐野 祐二	島前高	5'10"9
	400mR	1位 臼井 良介	島前高	5'14"7
		2位 海士体協	海士体	52"4
		砲丸投	3位 上田 雄太	島前高

種目	順位	氏名	学校	記録
3年生	100m	1位 戸嶋 亜美	福井	17"3
		2位 高橋 芽生	海士	18"3
		3位 海士小学校	海士	1'17"8
4年生	100m	1位 佐藤真理愛	海士	17"9
		2位 宇野 由希	海士	18"5
		3位 海士小学校	海士	1'18"2
	600m	1位 佐藤真理愛	海士	2'17"0
		2位 澤井 帆希	福井	2'32"4
		3位 藤本なつみ	福井	2'36"9
400mR	1位 海士小学校	海士	1'20"5	
	2位 福井小学校	福井	1'20"5	
	3位 福井小学校	福井	1'20"5	
5年生	100m	1位 宇野 誓華	海士	16"5
		2位 山崎 理沙	福井	16"8
		3位 宇野 誓華	海士	3'19"1
	800m	1位 沼田 菜那	福井	3'25"1
		2位 福井小学校	福井	1'08"5
		3位 福井小学校	福井	1'08"5
走幅跳	1位 吉元 麻湖	福井	3m37	
	2位 山崎 理沙	福井	3m18	
	3位 宇野 誓華	海士	3m05	
6年生	100m	1位 仲島 愛	福井	15"0
		2位 宇野 綾華	海士	15"7
		3位 田仲 美菜	海士	3'08"2
	800m	1位 仲島 愛	福井	3'14"6
		2位 永海 優	福井	3'16"3
		3位 福井小学校	福井	1'05"8
400mR	1位 福井小学校	福井	1'05"8	
	2位 海士小学校	海士	1'08"7	
	3位 海士小学校	海士	1'08"7	
走幅跳	1位 村上 千仁	福井	3m70	
	2位 宇野 綾華	海士	1m15	
	3位 永海 優	福井	1m05	
全学年	走高跳	1位 仲島 愛	福井	1m05
		2位 大野 愛美	島前高	2m89
		3位 濱 つかさ	島前高	8m01
女子一般	砲丸投	1位 濱 つかさ	島前高	8m01

隠岐島前高校だより

～地域とともに歩み続ける～

50周年記念式典

昭和30年、本校の前身であります島根県立隠岐高等学校島前分校が旧菱浦小学校を校舎として開校しました。昭和40年、「島根県立隠岐島前高等学校」として独立し、本年開校50周年を迎えることとなりました。平成14年度より様々な記念事業を継続して行ってきましたが、この度その集大成として創立50周年記念式典を開催しました。当日は島根県教育委員会並びに隠岐町村会会長・山内道雄海士町長様を始め、地域の皆様にも多数お越しいただき盛大に式典をとりおこなうことができました。

また、アトラクションでは地元の方々による郷土民謡が華々しく披露されました。中でもプログラムの最後、本校生徒が踊った「キンニャモニャ」では、会場の皆さんも一緒に参加していただき大変感動的なフィナーレとなりました。

50年の歴史を節目とし、これからも多くの輝かしい成果が歴史に刻まれるよう、本校は地域と共に歩み続けます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



校歌斉唱



川本司生徒会長のあいさつ



教職員も「よいよい」で七福神に扮して踊る



島前民謡会のみなさんによる隠岐民謡披露

諏訪苑 秋だより

9月17日に「長寿を祝う会」を開催しました。

当日は、海士町の高齢者番付の西の横綱、東の大関の方を先頭に、47名の方の長寿をお祝いしました。また、米寿の方2名に新規80歳該当の方が1名おられ、町長にもお祝いに駆けつけて頂き、盛大なお祝いとなりました。演芸では、北分婦人会有志の方々や諏訪苑若手美男子?職員により、「よいよい」「隠岐祝い音頭」「隠岐相撲取り節」「しげさ節(なべぶた)」等で大賑わいでした。中でも若手美男子?職員による「松健サンバ」では、華やかな衣装と踊りに、お年寄りやご家族から喜びの拍手と笑いが広がりました。演芸を楽しんだ後は、利用者、家族、来賓の方々、職員が一緒になって、厨房職員が腕を振るった「お祝い膳を囲み、楽しい一時を分かちあいました。」



* 諏訪苑では綿布を収集しております。ご家庭にお持の方はお電話を下されば取りに伺います。
* 連絡先

② 1600まで

自衛隊生徒募集のお知らせ

陸・海・空自衛隊では、若きエンジニアを養成し、優れた最新装備を駆使できる専門技術者を求めています。中学校卒業時に入隊し、3年間の高等学校教育終了時、陸上は神奈川県立湘南高等学校、海上は広島県立西高等学校、航空は私立科学技術学園高等学校の卒業資格を得た後、更に自衛隊の各職種専門学校や部隊勤務を経て3等陸・海・空曹に昇任します。

応募資格：17歳未満の中学校卒業見込みの男性又は既卒の男性

採用試験：平成18年1月14日(土)

場 所：自衛隊島根地方連絡部(松江市学園1丁目1の14)

島根県出雲合同庁舎(出雲市大津町1139)

島根県浜田合同庁舎(浜田市片庭町254)

応募〆切：平成18年1月10日(火)

● 詳しくは自衛隊島根地方連絡部 松江募集案内所

住所：〒690-0001 松江市東朝日町67-3 TEL・FAX 0852-24-6537

ホームページ <http://www.shimane.plo.jda.go.jp> までお問い合わせ下さい。

島根県最低賃金改正のお知らせ

島根県内の事業場に使用されるすべての労働者に適用される島根県最低賃金が次のとおり改正されました。

この金額は、平成17年10月1日以降の賃金から適用されます。

時間額 612円

なお、最低賃金には、①臨時に支払われる賃金 ②1ヶ月を超える期間ごとに支払われる賃金 ③時間外労働・深夜労働に対する賃金 ④精皆勤手当 ⑤通勤手当 ⑥家族手当は含みませんので注意して下さい。

最低賃金については島根県労働局労働基準部賃金室(Tel 0852-31-1158)または、松江・出雲・浜田・益田の各労働基準監督署にお問い合わせ下さい。

ご存じですか！ 檢察審査会

交通事故、詐欺、脅しなどの被害に遭い、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。このような不満をお持ちの方のために檢察審査会があります。お気軽にご相談下さい。費用は無料で、秘密は堅く守られます。

お問い合わせは、松江地方裁判所西郷支部内（隠岐の島町港町指向 5-1）西郷檢察審査会事務局
(TEL 08512-2-0005) まで

狩猟期間がはじまります。

11月15日から翌年2月15日までが狩猟期間になります。狩猟者の方は、法令やマナーの厳守、十分な安全確認を徹底し、狩猟事故の防止に努めて下さい。

また、ハイキングや山仕事などで山に入られる方は、赤やオレンジ色の目立つ服を着たり、携帯ラジオをかけるなどして自分の存在を狩猟者に知らせるよう心がけて下さい。

建設課建設係

戸籍の窓



8/1〜9/30届出分
(太字は地区在住者)

か	す
に	こ
	や



柏原 優ちゃん 博 宇受賀
和多田 晴くん 誠 福井
澤田 怜奈ちゃん 正志 福井
涌井 洋佑くん 健次 北分在住
澤谷 ゆなちゃん 隆成 東在住

せ	し
に	あ
	わ



河野 智明さん 中里
増本 幸子さん 中里
水上 一紀さん 知々井
岩本 都さん 菱浦
勇木 史記さん 中里在住
田中 香織さん 中里在住
高見 直行さん 中里
加藤真理子さん 宇受賀
小前 勝義さん 北分在住
田中 和世さん 北分在住
高橋 雅博さん 北分
田中 一美さん 北分
中野 能恒さん 崎
日原 麻衣さん 崎

あま 海士っこ



浜崎 遥香ちゃん(1歳1ヶ月)
平成16年10月27日生
浩二さん・礼子さんのお子さん
(北分在住)

おかげさまで1歳になりました。
元気にすくすく育ってね!

このコーナーでは、就学前までのお子さんを紹介しています、写真とコメントを添えてお送り下さい。お待ちしております。

問い合わせ先：総務課広報係
TEL 2-0115

か	や
に	す
	ら



藤井 義則さん 崎 ●香典返し
大上 ツ子さん 北分 山下 照夫様(豊田)
京野 成さん 御波 金一封 澤田 広富様(豊田)
面谷 月子さん 中里 金一封 竹下 一昭様(御波)
竹下 源市さん 御波 ●寄付金
笹田 秀子さん 崎 金一封 熊本 範夫様(茨木市)

安本 亨さん 日須賀
平田真紀子さん 福井
片桐 大輔さん 福井
黒田 亜紀さん 福井
田玄 壮さん 東
向山 純子さん 保々見
高松 大樹さん 保々見
内藤 美紀さん 西
河内 龍馬さん 西
尾崎 明子さん 西
長屋 圭太さん 西
河内 なぎささん 西

紙上からお礼

●見舞い返し
金一封 宇野 泰子様(北分)
金一封 若松 清様(御波)
金一封 田中 明様(福井)
●広報郵送料
金一封 藤井千代枝様(寝屋川市)
金一封 藤井 康明様(寝屋川市)
金一封 小脇 通夫様(松江市)
金一封 増本敬郎様(隠岐の島町)
金一封 野沢 利秀様(境港市)
金一封 津久田資紀様(門真市)
金一封 美濃 久美様(境港市)
金一封 中畑 公良様(広島市)
金一封 青柳 幸雄様(東京都)
金一封 松尾三枝子様(松江市)
金一封 今木 葉子様(西宮市)
金一封 村井 邦明様(雲南市)

住在さんのコーナー



信号機をよく見て

先日、福井小学校前の押しボタン信号機を使って保育園の交通教室をしました。
赤信号になっているのに気がつかない運転手さんもいました。
滅多に作動しない信号機ですが、よく見て、赤信号は必ず止まりましょう。